

9月例会のおさそい

「恐竜博士と想像してみよう！ 恐竜の姿とその世界」

～かはくの真鍋真先生のお話～

時間をさかのぼって地球の歴史に触れるのはいつでもわくわくするひととき。恐竜の頭骨のペーパークラフトを作りながら、古生物の世界を覗いてみましょう。

日時：2017年9月18日 14:00~16:00（開場 13:15～）

会場：かわさき市民活動センター会議室 AB

参加費： 1家族 1000円（一般） 500円（会員）
+ 工作材料費 1人 500円

共主催：理科教材を考える会・川崎

8月10日から下記にて受付（先着順）

（定員35名に達し次第、申し込み締め切り。）

参加証を発行します。当日ご持参ください

★材料準備の都合から、お早めにお申し込みください

今回は開場時間を早めに設定しています。科学読物研究会が選んだ絵本を読んだり、科学あそびのおもちゃで遊んだり、お話が始まる前のひとときを楽しみましょう。

真鍋真先生のプロフィール

国立科学博物館標本資料センター・コレクションディレクター。研究テーマは「恐竜など中生代の化石から読み解く爬虫類、鳥類の進化」。書籍の監修も数多く手がけ、最近では『せいめいのれきし』（バージニア・リー・バートン作、石井桃子訳）の改訂版の監修も！各地における子ども向け講演会にも定評がある。

★読んでみましょう★

『せいめいのれきし』改訂版 真鍋真 監修 岩波書店

パノラマえほん『うちゅうといのち』縣秀彦 真鍋真 監修 旬報社



後援：（一社）日本サイエンスコミュニケーション協会
（JASC）（予定）